

市民参加型まちづくり1%システム（令和5年度2次募集） 審査結果 【一般部門】

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	基準に満たない 審査項目			
1	継続	特定非営利活動法人ひろさきし クリエーション協会	みんなのウォークラリー大会<街の 中にある「ひろさき色」を探して歩 こうVol.2>	楽しく健康づくりをするきっかけにしてもらうことや、郷土への関 心・愛着を育むため、コマ図という地図を見ながらまちを歩く、 ウォークラリー大会を開催する。	149,000	76.4	—	○	149,000	
2	継続	十面沢お山の会	十面沢お山の会（お山参詣）	十面沢地区で、五穀豊穡を祈願する伝統行事として行われてきたお 山参詣を引き続き実施する。準備段階からお山参詣への参加を地域 に呼び掛けるほか、次世代にこの行事を継承していくためにも、子 どもたちを巻き込み、囃子の練習や旗づくりに参加してもらうなど して町内を活性化させる。	291,000	78.2	—	○	291,000	
3	継続	Kirschbaum（キルシュバウ ム）	消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼ う！『きみとタノシーの一日すご く』」	就学前の幼児（5・6歳）、小学校低学年の児童と保護者を対象 に、教材を使いながら消費者教育講座を行う。子どもと保護者が一 緒に生活を振り返りながら、消費生活の知識や「見えないお金」を 含めた金銭管理について学ぶ機会を提供する。	132,000	73.0	—	○	132,000	
4	継続	みんなの居場所 ステップ4.4	みんなの居場所 ステップ	岩木地区五代に、色々な世代・地域に縁のある人たちが集う場所を 作り、地域活性化を図る。また、地域の食文化や五代地区で500 年続く芸能「五代獅子舞」に触れる機会を増やし、それらを継承し ていく担い手や支援者の育成にもつなげていく。	159,000	73.8	—	○	159,000	
5	新規	弘前大学丹波研究室	弘前ねぶたまつりねぶたロケーショ ンリアルタイム発信事業	GPSを活用してねぶたの位置情報をリアルタイムで公開すること で、観光客が鑑賞したいねぶたの位置を事前に把握し、効率的かつ スムーズに鑑賞できる環境を整え、満足度を向上させることを目指 す。さらに、この取り組みを通じて、運行場所周辺を中心とした商 店などでの消費が増えることや、地域経済の活性化につながること が期待される。	500,000	66.5	—	○	500,000	
6	継続	ほほえみネットワーク	『手作りケア帽子でゆるくがん患者 さんを応援!!』	市民の乳がんに対する理解促進とサポート意識の向上のため、ヒロ 口や市内大学など様々な場所で患者さんが被るケア帽子作りとケア 帽子の普及啓発を行い、がん患者を支える仕組みとしてサポートの 輪を広げていく。また、看護学科の学生と対話しながらケア帽子作 りを行い、医療に携わる心構えを持ってもらう。	51,000	84.7	—	○	51,000	
7	新規	茂森新町ねぶた同好会	茂森新町ねぶた同好会創立50周年 記念誌作成事業	茂森新町ねぶた同好会の創立50周年を記念して、これまでの歩み を記念誌に記録として残し、伝統と先人達のねぶたに対する想いを 後世に伝え、「子供たちの健全育成と町内相互の親睦」を目的とし た茂森新町のねぶたを、文化財産として次の世代へ継承していく。	500,000	78.2	—	○	500,000	

市民参加型まちづくり1%システム（令和5年度2次募集） 審査結果 【一般部門】

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	基準に満たない 審査項目			
8	新規	前川建築環境測定プロジェクトチーム	弘前市前川建築の環境測定による新たな歴史的価値の発見	近代の歴史的な建築である前川建築について、「環境」という切り口で調査し、前川國男氏が環境にどのようにアプローチしたのかを明らかにする。調査結果は市にフィードバックし、エネルギー消費の抑制や快適性の向上といった施設の運用方法について考えるきっかけとしてもらう。調査後は、報告会を開催するとともに、前川建築について学ぶ勉強会を開催し、前川建築の歴史的・文化的価値を深く知ってもらう機会を提供する。	500,000	63.2	—	○	500,000	
9	新規	ファミリーサポート はぐふぁみ弘前	親子で一緒に遊ぼう！学ぼう！楽しもう！「あんさんぶる」	親子で参加できる遊びや、子育てに関する講座を開催し、周りとの情報交換したり地域の人と交流する場を提供することで、子育て家庭の孤立を防ぎ、子育てがより気楽に楽しめる環境づくりを行っていく。	152,000	80.2	—	○	152,000	
10	新規	KOGIN BASE	こぎんと麻布 ～こぎんの原点を巡る映画祭～	こぎん刺しの素材である麻布、その原料である「麻」「苧（からむし）」を題材にしたドキュメンタリー映画と記録映画を上映する。こぎん刺しの原点に立ち返り、地域の文化を支えてきた植物やそれにまつわるエピソードを知ること、より一層、深く広くこぎん文化に興味を持つ人を増やし、地域でこぎん文化を守り育てるきっかけづくりを行う。	500,000	61.4	—	○	500,000	
11	継続	岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	岩木山の美しい環境を守るため、岩木山麓での不法投棄の回収活動、エコ勉強会を開催するほか、ポスターやチラシ配布などの啓発活動に力を入れることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。	500,000	83.8	—	○	500,000	
12	継続	楽しいね!!東目屋実行委員会	復活!!清水大祭と共同開催する夏祭り	地域住民に親しまれている多賀神社の清水大祭にあわせて、東目屋地区全体の住民が一体感を深められ、地域外にも東目屋をPRできる祭りを復活させる。コロナ禍でできなかったことを再開して地域の一体感を深め、地区全体の世代間交流を図るとともに、祭りを地域内外にPRすることで、東目屋に住むことへの自信と、地区外への魅力発信につなげる。	339,000	76.7	—	○	339,000	
13	継続	NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト	第3回 弘前さくら夢project～小野伸二サッカー教室	小野伸二選手をはじめとする、世界で活躍したプロサッカー選手を招致し、サッカー教室を開催する。プロのサッカー選手から直接指導を受けることで、子どもたちの夢を育むとともに、未来へ向かって成長することの楽しさを伝える。	500,000	70.6	—	○	500,000	
14	継続	弘前大学スティールパン部	ミニスティールパン製作ワークショップ2023	ドラム缶から作られる旋律楽器であるスティールパンに触れてもらうことで、音の面白さや魅力を多くの市民に伝えるためのワークショップやコンサートを開催する。ワークショップ受講者には、小型スティールパンの製作と演奏を行ってもらい、団体メンバーとともにコンサートで演奏するといった一連の流れを体験してもらう。また、コンサートを広く市民に聞いてもらうことで、地域の文化振興に寄与する。	479,000	66.5	—	○	479,000	

市民参加型まちづくり1%システム（令和5年度2次募集） 審査結果 【一般部門】

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	基準に満たない 審査項目			
15	新規	E.らぼ	こどもの生活教育環境向上プロジェクト	こどもと関わる機会の多い市民の方々（弘前市内の子育て世代や教育関係者等）に、こどもの精神的幸福度1位の国・オランダで取り上げられている教育や子育てに関する意識、手法、事例を共有することにより、こどもたちが自己肯定感、幸福度高く暮らせる環境づくりについて考える機会を創出する。	203,000	62.5	—	○	203,000	
16	継続	三大地区地域づくり連絡協議会	冊子「三大地区地域の絆」改訂版Ⅱ作製事業	危険箇所や子ども110番の家、地域の歴史や史跡、避難場所や緊急連絡網などをまとめた「地域の絆」を平成24年度に作製、その後、平成28年に改訂し、校外児童会や総合学習での町探検、地域住民対象の生涯学習講座の資料として有効活用されてきたが、改訂後7年が経ち、町の様子なども変わってきたことから、現在の状況に合わせて改訂を行い、第三大成小学校児童や地域に配布し、活用してもらう。	334,000	80.6	—	○	334,000	
17	継続	NPO法人 harappa	「harappa映画館」	市内では上映されることの少ないミニシアター系の作品や、地元ゆかりのある作品などを上映する。中心市街地での映画鑑賞の機会の提供、地域における多様な映画需要の促進、シネマトークを通じたメディアリテラシーの向上など、コミュニティシネマとしての役割を担うことで、弘前市における映画文化の振興に寄与する。	500,000	56.5	①事業の効果が特定の者に限定されない ⑦事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる ⑧将来的に広く波及効果が期待できる ⑩市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	×		（審査会からの主な意見） ・10年以上継続してきた事業なので、団体が描いたビジョンに対してどういう成果が出ているかを評価したうえで、事業を継続していく意義を考えていただきたい。 ・映画鑑賞の機会の提供にとどまらず、他の事業との連動などにより、映画を切り口とした文化事業の展開を期待したい。
合計				17事業（新規6事業 継続11事業）	5,789,000	—	採択 16 事業 不採択 1 事業		5,289,000	

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる

市民参加型まちづくり1%システム（令和5年度2次募集） 審査結果 【スタート部門】

番号	事業分野	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	備考
1	その他	手作り工房【さーくる】	こぎん、エコクラフト、アメリカンフラワーワークショップ	ねぶたまつり期間中に、土手町の空き店舗を利用し、こぎん・エコクラフト・アメリカンフラワーのワークショップを開催する。ねぶたまつりに訪れる市民や市外の人に、この事業をきっかけに土手町に立ち寄ってもらうことで、活性化につなげることを目的とする。	50,000	○	50,000	～審査委員からの意見・アドバイス～ ・土手町に賑わいを創出し、活性化したいという想いを感しましたので、ワークショップの他にも土手町に立ち寄れる企画などを考えながら事業を発展して行ってほしいと思います。 ・実施時期がまつり期間で、観光客も多くなるので、より対象者を明確にして周知方法なども検討していただきたいと思います。
2	福祉	Sott Sott	Sott Sott の居場所	働くことに悩んでいる、また自宅にこもりがちの方に対し、自宅ではなく、職場や学校でもない第3の居場所で、自分を見つめ直したり、他者と知り合い交流することのできる機会を提供する。	50,000	○	50,000	～審査委員からの意見・アドバイス～ ・子育て中の方や高齢者を対象とした居場所づくりはこれまでに行われてきましたが、働くことに悩んでいる方などの居場所づくりははじめてです。見守りながら応援したいと思いました。 ・色んな手段で居場所づくりがなされていて、民間で実施する良いところが出ていたと思います。 ・行政だけではなく、任意の団体でこういった活動をしていただくと、少しずつでもみんなの中に出て行って、社会に復帰していけるのではないかと思います。
合計				2事業	100,000	採択 2 事業 不採択 0 事業	100,000	